

【食中毒発生状況】

令和7年11月19日（水）

大分県 令和7年

No	発生場所	発生日	摂食者数	患者数	死者数	病因物質	原因食品	原因施設
1	大分市	1/14	2	2	0	クドア・セブテン punkタータ	ヒラメの刺身	販売店
2	大分市	1/18	4	3	0	クドア・セブテン punkタータ	ヒラメの刺身	販売店
3	津久見市	2/28	20	17	0	ノロウイルス	料理教室提供 料理(推定)	料理教室
4	由布市	2/28	160	88	0	ノロウイルス	飲食店提供 料理(推定)	飲食店（旅館）
5	津久見市	3/8	13	8	0	クドア・セブテン punkタータ	ヒラメの刺身	飲食店（一般）
6	大分市	4/23	24	15	0	ノロウイルス	弁当	飲食店（一般）
7	臼杵市	5/10	83	37	0	クドア・セブテン punkタータ	ヒラメの刺身	飲食店（旅館）
8	大分市	5/16	10	5	0	サルモネラ・ティフ ムリウム	飲食店提供 料理(推定)	飲食店（一般）
9	大分市	8/4	77	25	0	腸管出血性大腸菌 O157	飲食店提供 料理(推定)	飲食店（一般）
10	大分市	9/15	5※	3※	0	カンピロバクター・ ジェジュニ	飲食店提供 料理(推定)	飲食店（一般）
11	別府市	10/27	18	4	0	ノロウイルス	飲食店提供 料理(推定)	飲食店（一般）
12	中津市	11/1	11※	5※	0	カンピロバクター・ ジェジュニ	飲食店提供 料理(推定)	飲食店（一般）
13	大分市	11/6	9※	5※	0	カンピロバクター・ ジェジュニ	飲食店提供 料理(推定)	飲食店（一般）
計			436※	217※	0			

※調査中

(参考情報)

大分県 令和6年

No	発生場所	発生日	摂食者数	患者数	死者数	病因物質	原因食品	原因施設
1	杵築市	1/4	32	18	0	クドア・セプテン プンクタータ	ヒラメの刺身 (推定)	飲食店 (旅館)
2	杵築市	1/17	15	6	0	クドア・セプテン プンクタータ	ヒラメの刺身 (推定)	飲食店 (一般)
3	国東市	3/2	6	4	0	クドア・セプテン プンクタータ	ヒラメの刺身	飲食店 (一般)
4	国東市	6/8	8	4	0	クドア・セプテン プンクタータ	ヒラメの刺身 (推定)	飲食店 (一般)
5	大分市	7/9	6	3	0	腸管出血性大腸菌 O157	飲食店提供 料理(推定)	飲食店 (一般)
6	杵築市	7/24	11	7	0	クドア・セプテン プンクタータ	ヒラメの刺身	飲食店 (一般)
7	由布市	8/4	1,304	595	0	ノロウイルス	飲食店提供 料理(推定)・ 湧水(推定)	飲食店 (一般)
8	大分市	8/6	33	17	0	黄色ブドウ球菌	給食(煮豆)	高齢者施設
9	大分市	11/18	2	2	0	カンピロバクター・ ジェジュニ	飲食店提供 料理(推定)	飲食店 (一般)
10	大分市	12/15	25	5	0	カンピロバクター・ ジェジュニ	飲食店提供 料理(推定)	飲食店 (一般)
計			1,442	661	0			

【大分県の食中毒発生状況】

令和 6年: 10(4)件、患者数 661(27)人、死者数 0人
 令和 5年: 12(3)件、患者数 146(68)人、死者数 0人
 令和 4年: 9(3)件、患者数 392(318)人、死者数 0人
 令和 3年: 4(0)件、患者数 20(0)人、死者数 0人
 令和 2年: 5(0)件、患者数 72(0)人、死者数 0人
 ()は大分市分再掲

【全国の食中毒発生状況】

令和 6年: 1,037件、患者数14,229人、死者数 3人
 令和 5年: 1,021件、患者数11,803人、死者数 4人
 令和 4年: 962件、患者数 6,856人、死者数 5人
 令和 3年: 717件、患者数11,080人、死者数 2人
 令和 2年: 887件、患者数14,613人、死者数 3人